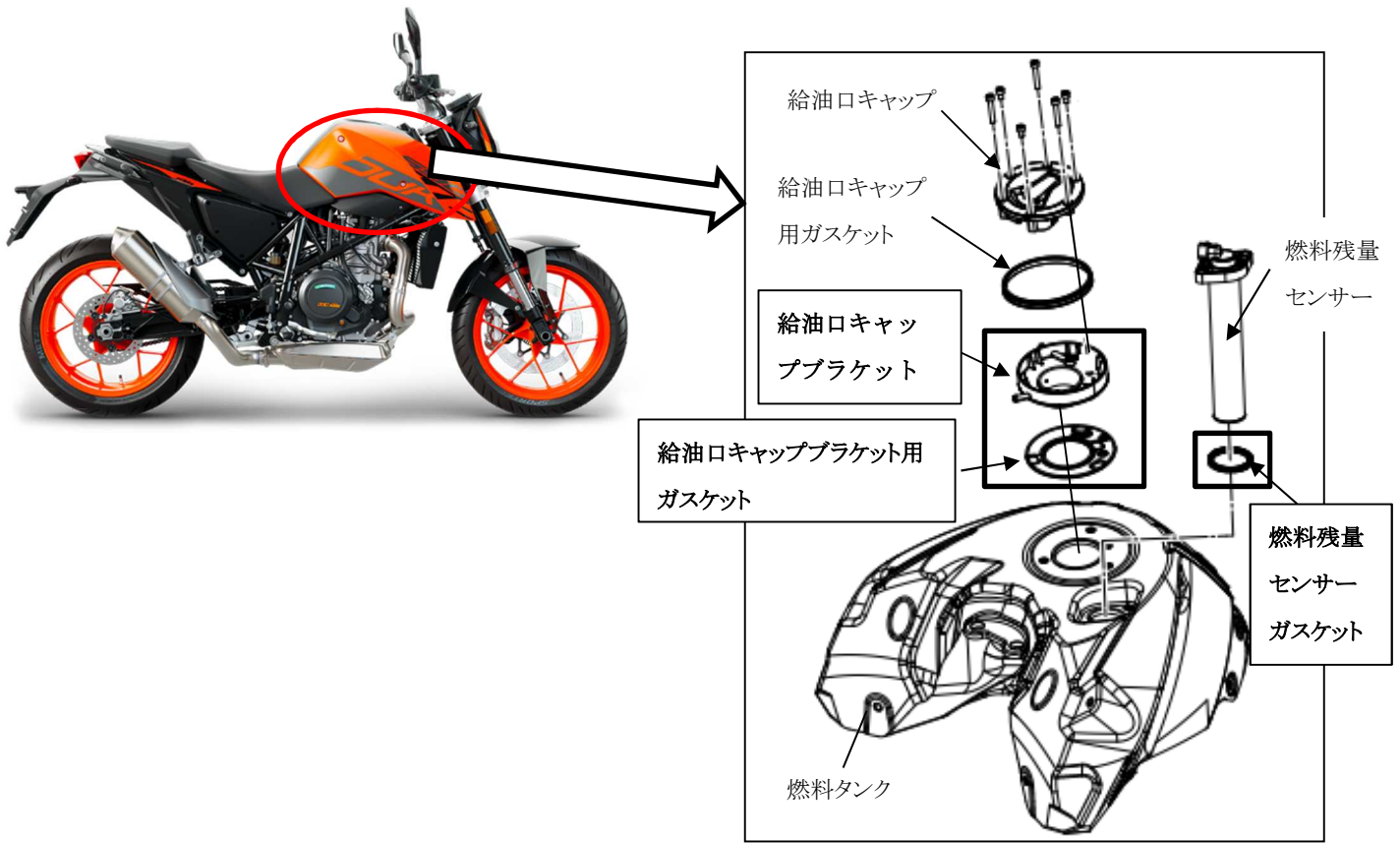


## 改善箇所説明図



### 基準不適合発生箇所

燃料タンクにおいて、給油口キャップブラケット用ガスケット及び燃料残量センサー取付部ガスケットの形状が不適切なため、取付部に隙間が生じるものがある。そのため、燃料が燃料タンク上限まで給油されている状態で走行すると、その隙間から燃料が漏れ、最悪の場合、火災に至るおそれがある。

改善の内容： 全車両、給油口キャップ部の給油口キャップブラケットとガスケット及び燃料残量センサー取付部のガスケットを対策品に交換する。

注：  は交換部品を示す。

識別： 改善実施済車には、車台番号近傍に外-2658のステッカーを貼付する。